

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		共有スペースは曜日によって使用グループを決めるなど、安全に利用して頂けるよう配慮しています。	
	②	職員の配置数は適切である	○		子どもさん、職員の人数に応じて、センター全体でサポートできるよう職員を配置しております。	国の指定基準に則り、人員配置をしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		視覚的の分かりやすい環境づくりを行っています。余計な物を置かないようにし、刺激過多にならないように気を付けています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		定期的な安全点検、毎日の清掃・消毒を通して、センター内の美化に努めています。	定期的に専門業者による清掃依頼なども検討します。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		全職員が目標面接カードを作成し、一人ひとりが意識を持って業務に臨めるよう体制を整えています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者からいただいたご意見を基に、サービスの質向上の為に取り組みを進めています。	より広くご意見を収集できるように、意見箱の設置を検討していきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		今回のように、今後も定期的に公表していきます。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		1年に1度、第三者評価の自己評価を実施し、3年に1度の外部受審を経て、日々のサービス提供、業務改善へと繋げいきます。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		定期的に職員研修、法人内研修を行っており、外部研修にも積極的に参加するように計画を立てて、取り組んでいます。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		相談支援専門員と連携を図り、子どもさんや保護者の面談を通して得られたニーズを分析し、児童発達支援計画の作成を行っています。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
支援の提供	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		法人内で統一したアセスメント様式を使用しています。	様式は法人内の児童部会で定期的に見直し、質の向上を図っていきます。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		児童発達支援計画検討会議では、児童発達支援管理責任者を中心として、児童発達支援ガイドラインに示してある項目を確認しながら、実施しております。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		子どもさん個々の児童発達支援計画を支援の基本としながら、支援の実施と評価を定期的に行っています。	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		担当職員を中心に、各月の活動プログラムをグループ単位で作成すると同時に振り返りを行い、プログラムの質の向上に努めています。	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		活動の振り返りの機会を設け、子どもさんの児童発達支援計画や実態に応じて、活動内容を変更することで活動内容の固定化されないように配慮しています。	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		保護者や本人のニーズを踏まえ、発達支援、保護者支援、地域支援を考慮した個別活動と集団活動を組み合わせた計画を作成しています。	
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		全体朝礼後に、各グループごとにミーティングを設け、その日の活動内容、職員の役割、子どもさん個々のその日の目標などの確認を行っています。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		子どもさんが自宅に帰られた後、各グループごとにミーティングを行い、その日の活動や職員の動きの振り返り、子どもさんへの支援の評価などを行っています。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	⑱ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援計画の検証・改善につなげている	○		児童発達支援計画の支援に基づき、支援を記録し、活動内容や個々の支援に対する検証、評価に繋げています。	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		モニタリングでは、子どもと保護者との面談を通して、支援の達成度や満足度等の把握を行い、支援の方向性の確認を行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者や担当者が出席し、情報の共有を行っています。	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		葛飾区内の関係機関との連携や、情報交換会や調整会議などに積極的に参加しています。	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			非該当	
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えている			非該当	
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		情報提供シート(就学支援シート)を作成し、進学先の特別支援学校や移行先の放課後等デイサービスへ情報共有を行っています。	
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		必要な子どもさんには進学先の小学校などと引き継ぎ会を開催し、情報提供シート(就学支援シート)を活用していきます。	
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		葛飾区内の関係機関が参加する相談支援部会、情報交換会、調整会議などに積極的に参加し、地域情報の収集と、課題の共有化を図っています。	
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	交流の機会はまだ持てていません。	今後、具体的な取り組みを検討します。

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	②9 (自立支援)協議会子ども部会の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		葛飾区で行われる相談支援部会に参加しています。	
	③0 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日々の保護者とのやりとりや情報交換などは連絡帳を通して行っており、必要に応じて送迎時、電話連絡、面談等を通して、情報共有を図っています。	
	③1 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	実施はできていません。	新型コロナウイルスの動向を踏まえながら、今後取り組んでいけるように検討していきます。
保護者への説明責任等	③2 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		利用契約の際に、運営規定(契約書)、重要事項説明書の説明を行っています。また、変更があった場合は、文書にてお伝えしています。	
	③3 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		児童発達支援計画を作成した時、見直しを行った時には、保護者へ支援内容と目標の説明を行い、同意をいただいてから支援を提供しています。	
	③4 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳を用いた関係構築を基本とし、電話や見学面談を行った際に子育ての悩みを聞く機会を設けるようにしています。	
	③5 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	現時点で父母の会や、保護者同士の交流の機会を設けることはできていません。	地域の特性や保護者の意見などを参考にしながら、どのような形の支援が適切なのか検討を行っています。
	③6 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		契約時に相談・苦情受付受付担当者、解決責任者、第三者委員を設置していることをお伝えしています。また、法人内の窓口だけでなく、葛飾区、東京都が設けている窓口の紹介も行っています。	
	③7 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		常盤会便り(法人広報誌)、はじめのいっぽ(当センターのお便り)、ホームページ等を通して、情報を発信しています。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
	③⑧ 個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報管理規程を整備し、プライバシーの配慮等、職員への周知を図っています。個人情報に関する書類・データ等については鍵付きの棚に保管する等して、取扱いに注意しています。	
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしている	○		言葉の理解が難しい子どもさんには、絵・写真カードを用いたり、モデルを示したりと視覚的アプローチを中心に支援を行っています。また、外国人の保護者には、読み仮名を入れるなど配慮しています。	
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		センターがオープンした際は、地域の方へ向けて施設公開を行い、多くの方々に見学していただきました。	
非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している		○	各種マニュアルを整備しており、必要に応じて、見直しを行っております。また、緊急時、感染症対応の研修も実施しています。	緊急時、災害時の対応について保護者への周知が不足している為、今後検討し、取り組んでいきます。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている	○		火災を想定した避難訓練は毎月実施しており、他にも地震想定、洪水想定、不審者対策避難訓練などを行っています。	
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		保護者とのアセスメント面談や定期的な面談を通して、子どもさんの疾病や服薬状況等を把握しています。	
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		医師の指示書に基づいた食事提供を行っています。	
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		朝礼時の報告と報告書の確認を行うことで共通理解を図っています。また、法人内の事故防止委員会の取り組みの中で事例を集計、分析し、対応策等を検討し、再発防止に努めています。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		法人内に人権擁護委員会を設置しています。委員会活動として人権に関する意識調査を職員向けに行うなど、人権を意識したり考える機会を設けることで虐待防止に繋がっています。また、外部講師による権利擁護をテーマとした研修も定期的に行っています。	
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○	身体拘束を必要とする対象児童は今現在いません。	身体拘束に関するマニュアルが不足している為、作成を検討していきます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

配布：95世帯 回収：74世帯 回収率：78%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	66	1	0	7	・活動している様子の写真を拝見しているとスペースが十分にとれていると思います。	・子どもさんがのびのびと過ごしていただけるよう、参加人数とスペースのバランスがとれるように配慮していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	42	8	3	21	・子どものクラス人数と職員の人数と役職名を知りたいです。 ・職員の方々にどの程度のスキルがあるか把握できていない。 ・心理士を増やしてほしいです。	・1クラス10名の子どもさんに対してスタッフを3名を目安に配置するようにしています。 ・役職、有資格者としては管理者、児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員、臨床発達心理士、社会福祉士を配置しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	63	2	0	9	・通園用のリュックがカゴに入っているが、身支度で自ら入れているのか？棚やフックにかける等、固定の方が身支度の習慣がつくのかなと思いました。 ・施設は新しく、障害の特性に応じているかは分かりませんが、バリアフリー化されていて過ごし易い環境だと思います。	・構造化などの手法を用いて、子どもが理解しやすい、伝わりやすい環境を心掛けています。 ・リュックなどの身支度の場所など、子どもさんが分かりやすい方法をさらに検討していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	66	2	0	6	・施設は清潔で子供達も過ごし易い環境だと思います。 ・床ふきをもう少しして頂きたいです。	・子どもが安心して清潔に過ごせる環境整備を進めていきます。
	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	64	5	0	5	・保護者の希望に沿って計画を作成されています。 ・計画を出されてから分析されているかは不明。 ・通園して半年位なので初回以外はわかりません。 ・親の希望は聞いてくれるが、先生が感じた事を伝えてほしい。	・計画のプランニングの流れに沿って適切に対応していきます。モニタリングや発達検査の際に、職員の見立てなどのお話を行うようにしています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	55	5	0	14	・人数の増加に伴い、クラスが替わった時に何も説明がなかった。また、クラスに関してもどういった事が課題のクラスなのか教えてほしい。知らないところでクラスが変わると不安です。	・クラスの変更があった際には、保護者の方へ理由を添えてご提案という形で対応するように致します。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

配布：95世帯 回収：74世帯 回収率：78%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	62	3	0	9	・以前やるといっていた内容をやっていない事があった。 理由を聞かない限りその理由を伝えてくれず不安になった。	・児童発達支援計画の内容に変更が生じた際は、保護者にご相談し、変更のプロセスを行うように注意していきます。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	64	5	0	5	・内容がいまいち不明。 ・見学できていないが子どもは楽しんで活動しています。 ・最近クッキングなどの活動をして下さっているが、他に各々に何をしているか不明。 ・毎回確認ができてませんが、定期的に活動内容が変わって工夫されています。 ・本人が苦手としている部分を個別にもってのばしてほしい。 ・1日に3コマずつ工夫された様々な活動をしてきています。	・プログラムによっては、子どもさんのスモールステップの為、意図して活動内容を固定化することもあります。できるだけ、子どもさんには楽しみながら活動に参加していただけるよう、様々なプログラム内容を検討していきます。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	22	5	10	37	・保育所や円との交流を行っているか把握できていないです。 ・直接センター側から保育園側に連絡している様子はない。 ・コロナ禍なので他との交流は無くても仕方ないと思います。 ・幼稚園と連携し、共有して下さっている為とても心強いです。	・新型コロナウイルスの感染により実施が困難でした。今の状況が落ち着いたら積極的に取り組んでいきます。
	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	66	4	2	2	・普通。質問をしたらきちんとは答えてくれました。 ・入所の際に丁寧に説明を受けました。	
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	66	2	3	3	・親主導ばかりで、先生からの「ねらい」などの意見はなかったと感じる。 ・前回と同じだった。支援内容が変わらなかったのかもしれませんが、説明された記憶がありません。 ・支援内容の説明を受けました。	・支援計画に変更がなかった際もその理由を添えて説明を行うようにしていきます。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

配布：95世帯 回収：74世帯 回収率：78%

		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
⑫	保護者に対して「家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	30	18	12	14	<ul style="list-style-type: none"> ・ご相談させていただいた時にアドバイスをいただけて本当にありがたく思っています。いつもありがとうございます。ペアレントプログラムというものがあるのであれば、ぜひ知りたいです。 ・保護者への支援はあまりないと思う。もう少し機会が増えると助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントプログラムについては新型コロナウイルスの感染拡大により実施が困難でした。今の状況が落ち着いたら積極的に取り組んでいきます。 ・参加型でなくとも行える家族支援の方法を検討していきます。
⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	54	15	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や直接送迎の際に出ています。もう少し先生方と直接お話できる機会があるとありがたいです。 ・いつも「今日はこれができました」「こんなことがありました」などていねいに教えてくれます。 ・連絡帳で健康や発達面の状況はある程度伝え合っているが、課題については明確に理解できているとはいいがたい。 ・課題について共通理解できていると思いますが、日頃の子供の状況を伝えきれてない事もあります。もっと知りたい！！ ・緊急事態宣言終了後に見学させてもらい、課題などを先生と共有できた。今後は見学や個別指導や面談などの機会がもっと増えればなあと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳の他に、面談や電話での連携も可能です。施設側から連絡や面談の依頼をさせていただくこともありますが、気になることがあった際は、お気軽にご相談ください。 ・新型コロナの関係で受け入れの制限を設けさせていただきましたが、見学については随時お受けしていますので、お気軽にお申し出ください。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

配布：95世帯 回収：74世帯 回収率：78%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	50	13	7	4	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳に質問を描いたところでしっかりとした答えが返ってこない。 ・半年に1度程度で、フォローは少ないと思う。以前、子どもが行きたがらないことがあり、相談したところ、そこで初めてクラスが変わったことを知って驚いた。変化に敏感な子なので、前もって連絡やお手紙で知らせてほしいかったです。 ・面談をお願いすると迅速に対応してもらうことができた。 ・1, 2か月に1度希望します。 ・困ったことがあれば、すぐに丁寧に回答して下さっています。 ・育児に関する助言などは分かりませんが、定期的に面談はあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用される子どもさんや保護者が不安を感じないように、必要な説明は確実にを行うように致します。 ・半年程度を目安に行う面談などが基本になりますが、それらの機会以外にも保護者へ情報提供や助言などを行える方法を検討していきます。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	7	42	15	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者としても色々協力したい、参加したいと思っています。 ・コロナ流行に伴い、集団での行事はない。しかし現在は落ち着いてきているので、感染対策をとりながら実施してほしい。 ・コロナ禍で出来なかったと思うので、今後は保護者同士の交流など期待しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大により実施が困難でした。今の状況が落ち着いたら保護者の方々が交流できるようなイベントを考えていきたいと思います。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	58	4	1	11	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳に記入したことや電話で伝えたことについて、すぐに対応していただけてありがたいです。 ・都度相談した際に「上の者に相談します」と一旦預かって後日電話で連絡下さいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お気軽に相談等を行っていただけるように、相談窓口や受付体制を説明した文章を配布するように致します。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	58	8	2	6	<ul style="list-style-type: none"> ・1日の様子が連絡帳のみなので直接お迎えの方より子どもの情報が少なく思えます。 ・バス送迎時「今日はこんなことをやってこうでした」と申送りがあるとよりよいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター内での連携が上手く取れず、必要な説明が不足したと考えられます。保護者や関係者と必要な時に必要な情報が伝達し合える体制づくりを検討していきます。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

配布：95世帯 回収：74世帯 回収率：78%

		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	63	4	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・月末に次の月の予定が配られ、通所前に自分で今日の活動を確認していくことができ、助かっています。 ・「こういう活動をしました」や〇〇の活動は～のねらいがあります等の会報もいただけると様子をもっと知れるので嬉しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの広報誌である「はじめのいっぽ」の中身の充実、発行間隔の短縮化や、ホームページの更新頻度を上げられるように努めてまいります。
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	63	4	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・大丈夫だと思っています。 ・別の子どもの歯ブラシや実績記録表がカバンの中に入っていたことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報にもかかるあってはならないセンター側のミスですので、事例を職員間で共有し、再発防止策を講じていきます。
非常時等の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	40	6	1	27	<ul style="list-style-type: none"> ・手紙（プリント）は見たけど、それで終わりなので詳しくは知りません。 ・入園前に説明があったと思います。ただ防災頭巾が全員分ないとおっしゃっていたのはとても不安に思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時、災害時の対応について、保護者の方々への周知が不足している為、今後方法を検討し、取り組んでいきます。 ・防災頭巾など子どもの安全と命を守るための備品については、順次準備を行っていきます。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	42	5	0	27	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難訓練は行われていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、災害を想定した避難訓練を行っています。実施日につきましては、月の行事予定表をご確認ください。
	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	68	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・最初は大変でしたが、今が嫌がらず行き、楽しそうに帰ってきているのは先生方のおかげです。 ・以前は行きしぶりがあったが、今はとても楽しく通所しています。子供が先生の事とても信頼しているのが分かります。 ・毎回違うスケジュールで子どももあきず毎回嬉しそうに話してくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当センターが子どもさんにとって、楽しく学べる、楽しい経験ができる、可能性が伸ばせる場所になるように努力していきます。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 2月 1日

事業所名 高砂発達支援センター

配布：95世帯 回収：74世帯 回収率：78%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度							
	⑳ 事業所の支援に満足しているか	62	9	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎車の件で数カ月通園が遅れ、通園時間も当初よりもだいぶ短いのは問題かと思いますが、先生方はとても頑張っておられると思います。 ・れんらくアプリなどで写真や動画を見れるようになるといいです。できれば購入したい。 ・とても満足している。先生方もとても頼りになり相談しやすい。 ・個別支援が導入されるともっと嬉しいです。 ・土曜日の通所が始まってほしいです。 ・子どもに言葉がないので、言語専門のスタッフがいたらより安心です。 ・先生をはじめ、事務の方々も皆さん物腰やわらかく、安心して通わせることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みなさんに高砂発達支援センターを利用して良かったと感じてもらえるように、サービスの質向上に取り組んで参ります。

○この「保護者等からの事業所評価表の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。